

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ビジネス教養 I			
実務家教員	ー			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	1年次			
開講区分	通年			
科目区分	必修			
授業方法	講義・演習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	電卓検定・漢字検定の合格に向けての授業実施およびペン字の演習			
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解と技術向上をはかる			
達成目標	漢字検定 2, 3 級および電卓検定 1, 2 級合格、美しい文字による履歴書の作成			
教科書	電卓検定ワークブック、漢字検定テキスト、ペン字テキスト			
特記				
授業計画	1	漢字検定 3 級漢字の訓読み、電卓基本操作	31	漢字検定 2 級類義語、電卓検定 1、2 級計
	2	〃 送り仮名、電卓基本操作	32	〃 漢字の意味、電卓 1、2 級計
	3	〃 熟語、電卓基本操作	33	〃 漢字の使い方、電卓 1、2 級
	4	〃 誤字、電卓検定 3、4 級導入	34	〃 項目別復習、電卓 1、2 級計
	5	〃 訂正、電卓検定 3、4 級導入	35	〃
	6	〃 同音異義、電卓 3、4 級計測	36	〃
	7	〃 異字同訓、電卓 3、4 級計測	37	〃
	8	漢字検定 3 級項目別復習、電卓 3、4 級計	38	〃
	9	〃	39	漢字検定 2 級答練。電卓検定 1、2 級計測
	10	〃	40	〃
	11	〃	41	〃
	12	〃	42	〃
	13	漢字検定 3 級答練、電卓検定 3、4 級計測	43	〃
	14	〃	44	〃
	15	〃	45	〃
	16	〃	46	〃
	17	〃	47	漢字検定 2 級、電卓検定 2 級模擬テスト
	18	〃	48	〃
	19	〃	49	ペン字 Chapter 1、2
	20	〃	50	ペン字 Chapter 3、4
	21	漢字検定 3 級、電卓検定 3 級模擬テスト	51	ペン字 Chapter 5、6
	22	〃	52	ペン字 Chapter 7、8
	23	漢字検定 2 級漢字の訓読み、電卓 1、2 級	53	ペン字 Chapter 9、10
	24	〃 送り仮名、電卓 1、2 級導入	54	ペン字 Chapter 11、12
	25	〃 熟語、電卓検定 1、2 級導入	55	ペン字 Chapter 13、14
	26	〃 誤字、電卓検定 1、2 級計測	56	ペン字 Chapter 15、16
	27	〃 訂正、電卓検定 1、2 級計測	57	ペン字 Chapter 17、18
	28	〃 同音異義、電卓 1、2 級計測	58	ペン字 Chapter 19、20
	29	〃 異字同訓、電卓 1、2 級計測	59	履歴書下書き
	30	〃 反対語、電卓 1、2 級計測	60	履歴書清書
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネス教養Ⅱ	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	電卓検定・漢字検定の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解と技術向上をはかる	
達成目標	漢字検定1級および電卓検定段位合格	
教科書	電卓検定ワークブック、漢字検定テキスト	
特記		
授業計画	1	漢字検定1級漢字の訓読み、電卓検定段位計測
	2	送り仮名、電卓検定段位計測
	3	熟語、電卓検定段位計測
	4	誤字、電卓検定段位計測
	5	訂正、電卓検定段位計測
	6	同音異義、電卓検定段位計測
	7	異字同訓、電卓検定段位計測
	8	反対語、電卓検定段位計測
	9	類義語、電卓検定段位計測
	10	漢字の意味、電卓検定段位計測
	11	漢字の使い方、電卓検定段位計測
	12	特殊な読み・描き、電卓検定段位計測
	13	ことわざ、電卓検定段位計測
	14	故事成語、電卓検定段位計測
	15	慣用句、直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	就職実務 I	
実務家教員	一	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	社会が求める人材になるために就職活動における準備、書類の作成、応募の仕方など基本から	
授業の進め方	テキストによる講義と演習、実践により就職の心構えを身に付ける	
達成目標	就職活動開始に向けて万全の準備を行う	
教科書	オリジナルテキスト、ワークブック	
特記		
授業計画	1	就職の心構え
	2	内定獲得までのスケジュール
	3	〃
	4	自己PR、自己分析
	5	〃
	6	〃
	7	志望動機の作り方
	8	〃
	9	〃
	10	面接試験の心構え
	11	〃
	12	筆記試験対策（一般常識）
	13	筆記試験対策（適正検査）
	14	筆記試験対策（作文）
	15	業界、業種
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	就職実務Ⅱ	
実務家教員	一	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	就職活動本番に対する対策授業、納得がいく就職活動となるように授業を実施する	
授業の進め方	テキストによる演習・実践、本番の振り返り等社会人となる準備を行う	
達成目標	希望業種・企業からの内定獲得に向けて、また入社後にやりがいを持って働けるように社会人	
教科書	オリジナルテキスト、ワークブック	
特記		
授業計画	1	希望業種、職種研究
	2	〃
	3	仕事、会社選びの基礎知識
	4	インターネットアクセス（利用上の注意点）
	5	ホームページからのエントリー方法
	6	〃
	7	電話対応の基本
	8	ビジネスメール
	9	応募書類の準備
	10	履歴書の書き方
	11	〃
	12	〃
	13	エントリーシートの書き方
	14	〃
	15	〃
	16	書類の送付方法について
	17	就職活動におけるスケジュール管理
	18	〃
	19	会社説明会、セミナー
	20	会社訪問の注意点
	21	選考試験での心構え
	22	〃
	23	模擬面接、筆記試験対策
	24	〃
	25	〃
	26	〃
	27	〃
	28	〃
	29	〃
	30	内定後のフォロー
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	サービス接遇	
実務家教員	一	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	サービス接遇検定2級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	サービス接遇検定2級合格	
教科書	サービス接遇検定2級（実問題集）	
特記		
授業計画	1	サービススタッフの資質(必要とされる要件、従業要件)
	2	〃
	3	〃
	4	専門知識（サービス知識、従業知識）
	5	〃
	6	〃
	7	〃
	8	社会常識
	9	〃
	10	〃
	11	〃
	12	対人技能（人間関係、接遇知識）
	13	〃
	14	対人技能（話し方、服装）
	15	〃
	16	〃
	17	〃
	18	3級模擬テスト
	19	〃
	20	〃
	21	〃
	22	実技技能（問題処理、環境整備）
	23	〃
	24	〃
	25	〃
	26	〃
	27	実技技能（金品管理、金品搬送、社交業務）
	28	〃
	29	直前模擬テスト
	30	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	検定対策 (エステ)	
実務家教員	○	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	認定フェイシャル (ボディ) エステティシャン検定合格	
教科書	認定フェイシャル (ボディ) エステティシャン理論と技術	
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応	
授業計画	1	試験例題Chapter 1 エステティックとは
	2	試験例題Chapter 2 ホメオスタシスとストレス
	3	試験例題Chapter 3 身体のしくみと働き I
	4	試験例題Chapter 4 身体のしくみと働き II
	5	試験例題Chapter 5 皮膚のしくみと働き I
	6	試験例題Chapter 6 皮膚のしくみと働き II
	7	試験例題Chapter 7 エステティックカウンセリングとは
	8	試験例題Chapter 8 化粧品の種類と働き
	9	試験例題Chapter 9 栄養の知識
	10	試験例題Chapter 10 エステティックにおける衛生と消毒
	11	試験例題Chapter 11 エステティックの基礎知識
	12	試験例題Chapter 12 ボディエステティックの基礎知識
	13	試験例題Chapter 13 フェイシャルエステティックの基礎知識
	14	直前模擬テスト
	15	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル基礎	
実務家教員	○	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義・実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	【実務経験者】各ブライダル業界就業者による授業の実施	
授業の進め方	テキストによる講義と実技、会場見学により理解を深める	
達成目標	ブライダル業における知識と技能の習得	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）	
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応	
	1	結婚の定義、日本の結婚式・歴史と文化、欧米の結婚式・歴史と文化
	2	ブライダルビジネス・ブライダルマーケット・ブライダル業種・関連業種
	3	見合いと婚約
	4	結納・婚約式
	5	装花（実技）
	6	キリスト式、神前式、仏前式、人前式、シビル、海外挙式と新婚旅行
	7	会場見学（神社）
	8	会場見学（ジュエリー）
	9	引菓子
	10	会場見学（衣裳）
	11	ペーパーアイテム、ウエルカムアイテム
	12	ビデオサービス（見学）
	13	写真サービス（見学）
	14	引出物とブライダルグッズ
	15	前期まとめ、テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル総論 I	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ブライダル実務検定2級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダル実務検定2級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)	
特記		
授業計画	1	ブライダルとは ブライダルの定義
	2	〃 ブライダルの歴史
	3	〃 復習、まとめテスト
	4	ブライダル業界・関連施設の知識 ブライダルマーケット
	5	〃 ブライダル業種の基礎
	6	〃 各施設の特徴
	7	〃 ブライダル業界の動向
	8	〃 復習、まとめテスト
	9	ブライダルコーディネートの知識 見合い
	10	〃 結納
	11	〃 復習、まとめテスト
	12	ブライダルサービスの実務 予約と見積もり
	13	〃 挙式の種類とサービス①
	14	〃 挙式の種類とサービス②
	15	〃 挙式の種類とサービス③
	16	〃 復習、まとめテスト
	17	〃 披露宴の種類とサービス
	18	〃 付帯サービス①
	19	〃 付帯サービス②
	20	〃 付帯サービス③
	21	〃 復習、まとめテスト
	22	ブライダルサービスのコミュニケーション コミュニケーションの基礎①
	23	〃 コミュニケーションの基礎②
	24	〃 復習、まとめテスト
	25	答練
	26	〃
	27	〃
	28	〃
	29	〃
	30	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル総論Ⅱ	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダル実務検定1級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダル実務検定1級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト(スタンダード)	
特記		
授業計画	1	ブライダルとは 各国のブライダル
	2	〃 復習、まとめテスト
	3	ブライダル業界・関連施設の知識 ブライダル関連業界の動向
	4	〃 ブライダル業界の課題と将来性
	5	〃 復習、まとめテスト
	6	ブライダルパッケージ パッケージと販売促進
	7	〃 パッケージ作成のプロセス
	8	〃 復習、まとめテスト
	9	ブライダルサービスのコミュニケーション 新規接客とその技術
	10	〃 トラブルの対応
	11	〃 ブライダルフェアの内容
	12	〃 復習、まとめテスト
	13	答練
	14	〃
	15	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル業界研究	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義・実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダル業界についての研究	
授業の進め方	有識者の指導を基に講義および授業でホテル業界の知識を学ぶ	
達成目標	ブライダル業界を知り、就職活動に役に立てることができる	
教科書	配布プリント	
特記		
授業計画	1	ブライダル業界とは
	2	ブライダル業界の業務内容、職種
	3	ブライダル業界の動向
	4	ブライダル関連業界の動向
	5	ブライダル業界の課題と将来性
	6	ブライダル業界の仕事1
	7	ブライダル業界の仕事2
	8	ブライダル業界研究1
	9	ブライダル業界研究2
	10	ブライダル企業研究3
	11	ブライダル企業研究4
	12	ブライダル施設見学事前研究
	13	ブライダル施設見学
	14	ブライダル企業合同説明会
	15	振り返り及び共有
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダル応用
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講区分	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義・実習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	【実務経験者】各ブライダル業界就業者による授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義と実習、会場見学により理解を深める
達成目標	ブライダル業における知識と技能の習得
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト(スタンダード)
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 オリエンテーション・ブライダル基礎の復習
	2 披露宴の進行、二次会
	3 //
	4 料理、飲み物、選曲や照明効果について、披露宴の基本演出、演出プラン
	5 コーディネーター業務とは、新規事業、ブライダルセールスの特徴
	6 //
	7 プランニング、プレゼンテーションの手法、新規アフターフォロー、成約業務
	8 //
	9 衣裳・美容について
	10 //
	11 手配業務
	12 //
	13 ラッピングの知識(実習)
	14 //
	15 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割、進行表、アテンド業務
	16 //
	17 会場見学(結婚式場)
	18 //
	19 カラーコーディネート
	20 //
	21 前期まとめ、テスト
	22 トータルコーディネート
	23 模擬挙式
	24 //
	25 会場見学(ホテル)
	26 会場見学(レストラン)
	27 装花(実習)
	28 バルーンコーディネート(実習)
	29 //
	30 後期まとめ、テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎Ⅱ	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネーター技能士の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能士2級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト(エキスパート)	
特記		
授業計画	1	ブライダルコーディネーター概論
	2	ブライダルコーディネーター業務
	3	ホスピタリティとサービス
	4	ヒアリング 新規ヒアリング
	5	ヒアリング 成約後ヒアリング
	6	プランニング 新規プランニング
	7	プランニング 成約後プランニング
	8	プレゼンテーション 新規プレゼンテーション
	9	プレゼンテーション 成約手続き
	10	プレゼンテーション 成約後プレゼンテーション
	11	手配業務 ペーパーアイテム
	12	手配業務 衣裳
	13	手配業務 料飲ウエディングケーキ
	14	手配業務 装花・宿泊
	15	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター応用Ⅱ	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ブライダルコーディネーター技能士の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダルコーディネーター技能士2級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (エキスパート)	
特記		
授業計画	1	当日業務 (オペレーションとは)
	2	当日業務 (スケジュール)
	3	当日業務 (持込品、花の管理)
	4	当日業務 (アテンド業務)
	5	当日業務 (料飲マニュアル)
	6	ブライダル市場の規模と特性
	7	ブライダル業種・実態
	8	ブライダル関連業種 (旅行会社・婚礼衣装店)
	9	ブライダル関連業種 (ジュエリー・美容)
	10	ブライダル関連業種 (ペーパーアイテム・ギフト)
	11	ブライダルの職種 (司式者)
	12	ブライダルの職種 (ドレス・ヘアメイクスタイリスト)
	13	ブライダルの職種 (カラリスト・フラワーデザイナー)
	14	ブライダルの職種 (エステティシャン・フリープランナー)
	15	経営管理 (マネジメント業務)
	16	経営管理 (販売促進に必要なマーケティング手法)
	17	経営管理 (集客のためのプロモーション)
	18	コンプライアンス
	19	リスク管理
	20	トラブル対処
	21	ブライダル基礎知識復習
	22	直前答案練習 (実技対策含む)
	23	〃
	24	〃
	25	〃
	26	〃
	27	〃
	28	〃
	29	〃
	30	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングプランニング	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	8回	
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行う。	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	テーマに合わせてプランニングしプレゼンテーションを実施する	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ウェディングプランニング応用1 (ウェディングセールス)
	2	ウェディングプランニング応用2 (制約のある中でのプランニング・全体テーマの発表)
	3	ウェディングプランニング応用3 (ご当地ウェディングについてのGD)
	4	ご当地ウェディングについての調査・プランニング(挙式)
	5	ご当地ウェディングについての調査・プランニング(披露宴)
	6	プレゼンテーション演習
	7	リハーサル
	8	発表会・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルヘアメイク	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	8回	
授業概要	イメージに合わせたメイクを学び、ウエディングヘアメイクを学習する	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	ドレスやモデルの希望イメージにあったウエディングヘアメイクを行う	
教科書	配布資料	
特記		
授業計画	1	イメージメイクとは
	2	ウエディングフォトの撮影技術習得
	3	ウエディングフォトのポージング指示練習
	4	ブライダルヘアメイクフォト撮影1
	5	ブライダルヘアメイクフォト撮影2
	6	コラージュ作成
	7	コラージュ作成
	8	発表会
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	エステティック理論
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講区分	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 生命活動とホメオスタシス①
	2 生命活動とホメオスタシス②
	3 解剖生理学①
	4 解剖生理学②
	5 解剖生理学③
	6 皮膚科学①
	7 皮膚科学②
	8 皮膚科学③
	9 確認テスト
	10 栄養学
	11 化粧品学①
	12 化粧品学②
	13 化粧品学③
	14 エステティックカウンセリング①
	15 エステティックカウンセリング②
	16 エステティックカウンセリング③
	17 運動生理学①
	18 運動生理学②
	19 エステティック機器学
	20 確認テスト
	21 エステティック概論①
	22 エステティック概論②
	23 関連法規
	24 公衆衛生・衛生管理
	25 サロン経営学
	26 接客マナー①
	27 接客マナー②
	28 救急法
	29 確認テスト
	30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステティック理論
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講区分	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 フェイシャルエステティックとは、流れ
	2 事前準備とカウンセリング
	3 フェイシャルトリートメント クレンジング、スチームタオル
	4 " カウンセリング、ディープクレンジング
	5 " エステティック機器、マッサージ
	6 " パック・マスク、仕上げ、カウンセリング
	7 エステティック機器 お手入れ、スキンチェック
	8 " ディープクレンジング
	9 " パター、超音波
	10 " バイブレーション、高周波
	11 " イオン導入
	12 フェイシャルマッサージ 基本手技
	13 マッサージに必要なフェイシャルの知識
	14 確認テスト
	15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステティック実習
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講区分	通年
科目区分	選択必修
授業方法	実習
単位数	3単位
授業回数	45回
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 事前準備とカウンセリング
	2 クレンジング
	3 クレンジング、スチームタオル
	4 //
	5 クレンジング、スチームタオル
	6 //
	7 マッサージ（軽擦法、強擦法）
	8 //
	9 クレンジング、スチームタオル、マッサージ
	10 //
	11 マッサージ（揉捻法、打法）
	12 //
	13 クレンジング、スチームタオル、マッサージ
	14 //
	15 マッサージ（軽擦法、強擦法、揉捻法、打法）
	16 //
	17 クレンジング、スチームタオル、マッサージ（軽擦法～打法）
	18 //
	19 マッサージ（振動法、圧迫法、軽擦法）
	20 //
	21 クレンジング、スチームタオル、マッサージ（振動法、圧迫法、軽擦法）
	22 //
	23 クレンジング、スチームタオル、マッサージ（軽擦法～軽擦法）
	24 //
	25 クレンジング、スチームタオル、マッサージ（軽擦法～軽擦法）、バック
	26 //
	27 クレンジング、スチームタオル、マッサージ（軽擦法～軽擦法）、バック
	28 //
	29 ディープクレンジング（エステティック機器）
	30 //
	31 ディープクレンジング（エステティック機器）
	32 //
	33 バター、超音波
	34 //
	35 バター、超音波
	36 //
	37 パイプレーション、高周波、イオン導入
	38 //
	39 ディープクレンジング～バック
	40 //
	41 ディープクレンジング～バック
	42 //
	43 ディープクレンジング～バック
	44 //
	45 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	フットケア	
実務家教員	○	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施	
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る	
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う	
教科書	新エステティック学	
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応	
授業計画	1	下肢後面①
	2	〃
	3	下肢後面②
	4	〃
	5	下肢後面（通し）
	6	〃
	7	下肢前面①
	8	〃
	9	下肢前面②
	10	〃
	11	下肢前面（通し）
	12	〃
	13	下肢前面、後面（通し）
	14	〃
	15	確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ボディエステティック理論
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講区分	前期
科目区分	選択必修
授業方法	講義
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 ボディエステティックとは、流れ
	2 事前準備とカウンセリング
	3 ボディトリートメント ボディの観察、温浴
	4 〃 デープクレンジング、マッサージ
	5 〃 パック・マスク、仕上げ、カウンセリング
	6 エステティック機器 低周波、バイブレーター
	7 〃 吸引、ボディガルバニック
	8 ボディマッサージ 基本手技
	9 マッサージに必要なボディの知識
	10 〃
	11 ワックス脱毛 体毛について
	12 〃
	13 ワックス脱毛 概論
	14 確認テスト
	15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ボディエステティック実習
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講区分	通年
科目区分	選択必修
授業方法	実習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 事前準備とカウンセリング
	2 前操作
	3 デコルテ
	4 //
	5 デコルテ、頸部、頭部
	6 //
	7 腰背部
	8 //
	9 腰背部
	10 //
	11 臀部
	12 //
	13 臀部、腰背部
	14 //
	15 臀部、腰背部
	16 //
	17 腹部
	18 //
	19 腹部、胸部・デコルテ
	20 //
	21 腹部、胸部・デコルテ、上肢
	22 //
	23 腹部、胸部・デコルテ、上肢、デコルテ、頸部、頭部
	24 //
	25 ボディ (通し)
	26 //
	27 ボディ (通し)
	28 //
	29 確認テスト
	30 //
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	エステティック実習			
実務家教員	○			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択必修			
授業方法	実習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステシャンによる授業の実施			
授業の進め方	テキストによる実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	より実践的な技術力、応用力を養う			
教科書	新エステティック学			
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応			
授業計画	1	アロマセラピー (フェイシャル)	31	ボディ (モデルに最適なメニュー考案)
	2	〃	32	〃
	3	アロマセラピー (ボディ)	33	フェイシャル (カウンセリング)
	4	〃	34	〃
	5	アロマセラピー (フェイシャル)	35	ボディ (カウンセリング)
	6	〃	36	〃
	7	アロマセラピー (ボディ)	37	フェイシャル、ボディ (カウンセリング)
	8	〃	38	〃
	9	リンパドレナージュ (フェイシャル)	39	フェイシャル、ボディ (メニュー考案)
	10	〃	40	〃
	11	リンパドレナージュ (ボディ)	41	フェイシャル、ボディ
	12	〃	42	〃
	13	リンパドレナージュ (フェイシャル)	43	確認テスト
	14	〃	44	〃
	15	リンパドレナージュ (ボディ)	45	まとめ
	16	〃		
	17	リフレクソロジー		
	18	〃		
	19	リフレクソロジー		
	20	〃		
	21	フェイシャル (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	22	〃		
	23	ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	24	〃		
	25	フェイシャル (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	26	〃		
	27	ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	28	〃		
	29	フェイシャル (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	30	〃		
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	メイクアップ理論 I	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	日本メイクアップ技術検定3・2級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る	
達成目標	日本メイクアップ技術検定3・2級合格	
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト	
特記		
授業計画	1	メイクアップの効果、パーツの名称、事前準備
	2	顔の成り立ち
	3	ツール、道具の手入れ、皮膚の生理作用、スキントイプ、季節と肌
	4	紫外線、化粧品の定義、肌色の知識
	5	スキンケアテクニック、技術中のスタンス
	6	ベースメイクテクニック
	7	ベースメイクテクニック、肌のトラブルとメイクアップでの修正
	8	顔のバランス分析
	9	チーク、ハイライト、ローライト
	10	ポイントメイクテクニック
	11	ポイントメイクテクニック、色彩とメイクアップ
	12	ポイントメイクテクニック、メイクアップの錯視効果
	13	まとめ
	14	確認テスト
	15	テスト問題解説
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	メイクアップ理論Ⅱ	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	メイクの基礎知識をもとに、現場で活用できる知識を深める授業の実施	
授業の進め方	テキストによる講義により知識の定着を図る	
達成目標	より実践的な技術に伴う知識を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	顔の印象分析、イメージメイクの構成
	2	イメージメイクテクニック (キュート、フレッシュ)
	3	イメージメイクテクニック (エレガント、クール)
	4	メイクアップの強弱と印象
	5	メイクカラーの混色、メイクアップのバランス調整
	6	メイクアップカウンセリング
	7	肌トラブルの原因と注意①
	8	肌トラブルの原因と注意②
	9	加齢とメイクアップ
	10	光源とメイクアップ、メンズメイク
	11	アイラッシュ
	12	フォトシューティング、メイクアップの変遷
	13	まとめ
	14	確認テスト
	15	テスト問題解説
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	メイクアップ実習 I			
実務家教員	ー			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	1年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択必修			
授業方法	実習			
単位数	4単位			
授業回数	60回			
授業概要	日本メイクアップ技術検定3・2級の合格に向けての授業実施			
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る			
達成目標	日本メイクアップ技術検定3・2級合格			
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト			
特記				
授業計画	1	テーブルセッティング、クレンジング	31	3級実技試験通し練習(最終チェック)
	2	クレンジング	32	〃
	3	クレンジング、化粧水	33	アイブロウ、アイシャドウ
	4	〃	34	〃
	5	化粧水、乳液	35	アイブロウ、アイシャドウ
	6	〃	36	アイライン、ビューラー、マスカラ
	7	スキンケア(クレンジング～化粧水)	37	アイメイク(アイブロウ～マスカラ)
	8	〃	38	〃
	9	スキンケア(クレンジング～化粧水)	39	アイメイク、リップ
	10	〃	40	〃
	11	メイクアップベース、コントロールカラー	41	ポイントメイク(アイブロウ～リップ)
	12	〃	42	〃
	13	メイクアップベース、コントロールカラー	43	ポイントメイク(アイブロウ～リップ)
	14	ファンデーション、フェイスパウダー	44	〃
	15	ファンデーション、コンシーラー	45	ベースメイク(ブラシテクニック)
	16	〃	46	〃
	17	ベースメイク(メイクアップベース～チーク)	47	ベースメイク、ポイントメイク
	18	〃	48	〃
	19	ベースメイク(ハイライト・ローライト)	49	スキンケア、ベースメイク、ポイントメイク
	20	〃	50	〃
	21	スキンケア、ベースメイク	51	2級実技試験通し練習
	22	〃	52	〃
	23	3級実技試験通し練習	53	2級実技試験通し練習(タイム計測)
	24	〃	54	〃
	25	3級実技試験通し練習(タイム計測)	55	2級実技試験通し練習(タイム計測)
	26	〃	56	〃
	27	3級実技試験通し練習(タイム計測)	57	模擬テスト
	28	〃	58	〃
	29	模擬テスト	59	2級実技試験通し練習(最終チェック)
	30	〃	60	〃
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	メイクアップ実習Ⅱ	
実務家教員	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	メイクの基礎知識をもとに、メイクアップスキルの幅を広げる授業の実施	
授業の進め方	テキストによる実践的な実習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	より実践的な技術力、応用力を養う	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	イメージメイクテクニック (キュート)
	2	〃
	3	イメージメイクテクニック (キュート)
	4	〃
	5	イメージメイクテクニック (フレッシュ)
	6	〃
	7	イメージメイクテクニック (フレッシュ)
	8	〃
	9	イメージメイク (エレガント)
	10	〃
	11	イメージメイク (エレガント)
	12	〃
	13	イメージメイク (クール)
	14	〃
	15	イメージメイク (クール)
	16	〃
	17	カウンセリング、スキンケア
	18	〃
	19	カウンセリング、フルメイク
	20	〃
	21	カウンセリング、フルメイク
	22	〃
	23	カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス
	24	〃
	25	カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス
	26	〃
	27	カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス
	28	〃
	29	確認テスト
	30	〃
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイル実習
実務家教員	ー
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講区分	通年
科目区分	選択必修
授業方法	講義・実習
単位数	4単位
授業回数	60回
授業概要	ネイリスト技能検定3・2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	ネイリスト技能検定3・2級合格
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック
特記	
授業計画	1 ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き(理論)
	2 テーブルセッティング、名称、使用目的、方法について
	3 ネイルのための皮膚科学、カットスタイル別ファイリング(理論)
	4 手指消毒、ファイリング
	5 ネイルのための生理解剖学(理論)
	6 手指消毒、ファイリング、プッシュアップ
	7 爪や皮膚の病気とトラブル、消毒法(理論)
	8 手指消毒、ファイリング、プッシュアップ
	9 トリートメント理論、化粧品学(理論)
	10 プッシュアップ、キューティクルニッパーの使用法
	11 色彩理論(理論)
	12 クリーナップ
	13 プロフェッショナリズム、ネイルカウンセリング(理論)
	14 クリーナップ
	15 ネイルサロン環境、衛生基準と関連法規(理論)
	16 クリーナップ
	17 ネイルケア
	18 #
	19 カラーリング
	20 #
	21 カラーリング
	22 #
	23 ネイルケア(ポリッシュオフまで)
	24 #
	25 ネイルケア
	26 ネイルアート(丸花)
	27 カラーリング
	28 ネイルアート(バラ)
	29 ネイルケア(ポリッシュオフまで)
	30 ネイルアート(フラワー)
	31 3級実技試験通し練習
	32 #
	33 3級実技試験通し練習(タイム計測)
	34 #
	35 3級実技試験通し練習(タイム計測)
	36 #
	37 模擬テスト
	38 #
	39 3級実技試験通し練習(最終チェック)
	40 #
	41 リペア&イクステンションの用具用材の名称、使用目的、方法について
	42 グルーオン、ラップテクニック
	43 チップ&ラップ
	44 #
	45 チップ&ラップ
	46 #
	47 ネイルケア
	48 チップ&ラップ
	49 カラーリング
	50 チップ&ラップ
	51 チップ&ラップ
	52 ネイルアート(検定課題)
	53 チップ&ラップ
	54 ネイルアート(検定課題)
	55 2級実技試験通し練習(タイム計測)
	56 #
	57 模擬テスト
	58 #
	59 2級実技試験通し練習(最終チェック)
	60 #
成績評価方法(試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ジェルネイル	
実務家教員	-	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義・実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ジェルネイル技能検定初級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る	
達成目標	ジェルネイル技能検定初級合格	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ジェルネイル概論、ジェルネイル材料の基礎理論（理論）
	2	カラーリング、ジェルオフ
	3	爪の病気、ジェルネイルの安全な施術とトラブル防止（理論）
	4	カラーリング、ジェルオフ
	5	ネイルケア
	6	カラーリング、ジェルオフ
	7	ジェルアート（グラデーション）
	8	ジェルアート（フレンチ）
	9	ジェルアート（ピーコック）
	10	ジェルアート（マーブル）
	11	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（グラデーション） ジェルオフ
	12	〃
	13	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（フレンチ） ジェルオフ
	14	〃
	15	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（ピーコック） ジェルオフ
	16	〃
	17	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（マーブル） ジェルオフ
	18	〃
	19	ジェルアート（フリー制作）
	20	〃
	21	初級実技試験通し練習
	22	〃
	23	初級実技試験通し練習（タイム計測）
	24	〃
	25	初級実技試験通し練習（タイム計測）
	26	〃
	27	模擬テスト
	28	〃
	29	初級実技試験通し練習（最終チェック）
	30	〃
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー基礎 I	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義 演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基本のC U Sとアンダートーン配色を学び、理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	パーソナルカラー3級に合格できるレベルの知識を身に着ける	
教科書	パーソナルカラー検定3級公式テキスト	
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応	
授業計画	1	ガイダンス パーソナルカラーとは・業界における活用方法など
	2	第1章 色彩と文化 四季・色と生活・色の歴史
	3	第1章 色彩と文化 色の種類
	4	第1章 習熟理解度テスト
	5	第2章 色彩理論 色の仕組み 光・眼・三属性
	6	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相・色調・アンダートーン
	7	第2章 色彩理論 CUS表色系 色相配色/色調配色
	8	第2章 色彩理論 色の三属性と対比現象
	9	第2章 色彩理論 色の感情効果
	10	第2章 色彩理論 色の配色効果
	11	第2章 習熟理解度テスト
	12	第3章 色彩とファッション ファッション概論
	13	第3章 色彩とファッション イメージ用語の基礎知識・ブライダル
	14	第3章 習熟理解度テスト
	15	最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	4, 11, 14コマ：单元ごとの習熟理解度テスト 60点 (20点×3回) 15コマ目実施 最終授業模擬テスト 20点	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Word基礎	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義・実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	文章の作成
	2	文章の書式設定①
	3	オプションの設定、表示のカスタマイズ
	4	文章の印刷、保存
	5	文字列・段落の挿入
	6	文字列・段落の書式設定
	7	文字列・段落の並び替え、グループ化
	8	表の作成
	9	表の変更
	10	リストの作成、変更
	11	参照のための情報・記号の作成、管理
	12	標準の参考資料作成、管理
	13	グラフィック要素の挿入
	14	グラフィック要素の書式設定
	15	SmartArtの挿入、書式設定
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	手書きPOP	
実務家教員	一	
学部・学科	ビューティー学科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義・演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	POP広告クリエイター検定の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる	
達成目標	POP広告クリエイター技能審査試験合格	
教科書	POP技能審査試験 実技ワークブック	
特記		
授業計画	1	POP広告の説明とペンの持ち方、ペンの使い方、基本ストローク実技
	2	丸のストローク、カタカナ文字、数字の練習
	3	句読点が入ったカタカナのペン先の使い方
	4	丸ゴシックのカタカナ、ひらがな、数字、アルファベット
	5	作品「フライドチキン」の下描き、仕上げ
	6	漢字角ゴシック体、丸ゴシック体
	7	作品「横浜シュウマイ」のプライスPOP下描き、仕上げ
	8	漢字とカタカナの組み合わせPOP、飾り罫の例題と実践
	9	角ゴシックひらがな、装飾文字の説明
	10	装飾文字5種類の説明と描き方、影文字、丸爪、囲みの実践
	11	傾斜文字3種類、傾斜文字に装飾を加える
	12	作品「ひなあられ」のプライスPOPの作成（影、飾り罫を活かす）
	13	装飾文字3種類を試験用類似用紙で描く
	14	ショーカード、プライスカードの作成
	15	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	秘書概論	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	秘書検定3級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	秘書検定3級合格	
教科書	秘書検定3級（実問題集）	
特記		
授業計画	1	秘書的な仕事を行うについて備えるべき要件
	2	〃
	3	〃
	4	要求される人柄
	5	〃
	6	秘書的な仕事の機能
	7	〃
	8	〃
	9	社会常識、経営に関する知識
	10	〃
	11	〃
	12	人間関係、マナー、話し方、接遇、交際の業務
	13	〃
	14	〃
	15	〃
	16	会議
	17	〃
	18	文書の作成、文書の取り扱い
	19	〃
	20	〃
	21	ファイリング
	22	〃
	23	資料管理
	24	〃
	25	スケジュール管理
	26	〃
	27	環境、事務用品の整備
	28	〃
	29	直前模擬テスト
	30	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	前期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義・実習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキストおよび参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理
	2	テーブルの作成
	3	関数を使用してのデータ集計
	4	関数を使用しての条件付き計算
	5	関数を使用して文字列を整形、変更
	6	グラフの作成
	7	グラフの書式設定
	8	オブジェクトの挿入や書式設定
	9	テーブルの作成、管理
	10	テーブルのスタイル設定、オプション管理
	11	テーブルのフィルター、並べ替え
	12	データのアウトラインを作成
	13	小計の挿入
	14	MOS検定模擬試験
	15	MOS検定模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビジネスマナー	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択必修	
授業方法	講義・演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ビジネスマナーについて基本的知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解とコミュニケーションスキルの向上をはかる	
達成目標	ビジネスマナーの技能を理解し、実践できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	第1編 職場のマナー
	2	第2編 挨拶と敬語
	3	〃
	4	第3編 電話対応①
	5	第4編 電話対応②
	6	第5編 接客マナー
	7	〃
	8	第6編 接客マナー
	9	〃
	10	第7編 営業マナー
	11	第8編 商品説明
	12	第9編 クレーム対応
	13	第10編 社会人マナー
	14	〃
	15	筆記試験
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	イベント実務			
実務家教員	ー			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	2年次			
開講区分	通年			
科目区分	選択必修			
授業方法	演習			
単位数	3単位			
授業回数	45回			
授業概要	ビューティーコレクションに向けての授業実施			
授業の進め方	講師の指導のもとディスカッション、実技演習を行う			
達成目標	技術力、表現力、協調性の向上を図り、ビューティーコレクションの完成度を高める			
教科書	なし			
特記				
授業計画	1	ビューティーコレクションの概要説明	31	デモチェック
	2	過去映像鑑賞	32	〃
	3	スタイリングイメージ考案、コラージュ作	33	ウォーキングチェック
	4	〃	34	仕込み練習
	5	〃	35	〃
	6	コラージュ発表	36	通し練習
	7	絵コンテ作成	37	〃
	8	〃	38	リハーサル
	9	〃	39	最終チェック
	10	見積もり	40	プレ公演仕込み
	11	〃	41	〃
	12	制作	42	プレ公演
	13	〃	43	本番仕込み
	14	〃	44	〃
	15	〃	45	本番
	16	〃		
	17	〃		
	18	〃		
	19	〃		
	20	全身トータル仕上げ		
	21	チェック		
	22	見直し、完成度アップ		
	23	〃		
	24	〃		
	25	〃		
	26	〃		
	27	絵コンテ(演出)作成		
	28	デモ・ウォーキング練習、BGM・ムービー制作		
	29	〃		
	30	〃		
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する有職者の講評			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	着付け実習
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講区分	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	【実務経験者】民族衣裳文化普及協会講師（1級着付け技能士）による授業の実施
授業の進め方	講師の指導、実習による反復練習
達成目標	民族衣裳文化普及協会 認定証の取得
教科書	なし
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 授業説明（流れ、テスト、認定証）準備物確認
	2 浴衣着付（全体）半巾帯（ちょうちょ）全体
	3 浴衣着付（全体）半巾帯（ちょうちょ・ぶんこ）全体
	4 浴衣着付（2回）半巾帯（変わりちょうちょ）全体
	5 浴衣着付（2回）半巾帯（ちょうちょ・片流し）
	6 浴衣着付（2回）半巾帯（ちょうちょ・貝の口）
	7 浴衣着付（2回）テスト前練習
	8 浴衣着付テスト
	9 着物着付（全体）名古屋帯（全体）
	10 着物着付（全体）名古屋帯（全体）
	11 着物着付（全体）名古屋帯（全体）
	12 着物着付（全体）名古屋帯（個人）
	13 着物着付（個人）名古屋帯（個人）
	14 着物着付（個人）名古屋帯（個人）
	15 着物着付（個人）名古屋帯（個人）
	16 着物着付（個人）名古屋帯（個人）
	17 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック
	18 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック
	19 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック
	20 名古屋帯テスト
	21 着物着付（個人）袋帯（全体）
	22 着物着付（個人）袋帯（全体）
	23 着物着付（個人）袋帯（個人）
	24 着物着付（個人）袋帯（個人）
	25 着物着付（個人）袋帯（個人）
	26 着物着付（個人）袋帯（個人）
	27 着物着付（個人）袋帯（個人）
	28 着物着付（個人）袋帯（個人）
	29 着物着付（個人）袋帯（個人）
	30 袋帯テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	認定エステ
実務家教員	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講区分	通年
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
単位数	2単位
授業回数	30回
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	問題演習により知識の定着を図る
達成目標	認定エステティックセンター試験合格
教科書	エステティシャンセンター試験筆記試験例題集
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 エステティック概論 復習・演習
	2 //
	3 //
	4 皮膚科学 復習・演習
	5 //
	6 解剖生理学 復習・演習
	7 //
	8 心身生理学/生命活動とホメオスタシス 復習・演習
	9 運動生理学 復習・演習
	10 //
	11 栄養学 復習・演習
	12 化粧品学 復習・演習
	13 //
	14 //
	15 電気学・機器学 復習・演習
	16 関連法規/業界統一自主基準 復習・演習
	17 //
	18 衛生・消毒/衛生管理 復習・演習
	19 //
	20 サロンでの救急法 / エステティックカウンセリング 復習・演習
	21 サロンマネジメント/サロン経営学 復習・演習
	22 フェイシャル実技理論 復習・演習
	23 //
	24 //
	25 ボディ実技理論/ワックス脱毛実技理論 復習・演習
	26 //
	27 //
	28 直前模擬テスト
	29 //
	30 //
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビューティーメイク	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義・実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	日本メイクアップ知識検定ベーシックの合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解を図る	
達成目標	日本メイクアップ知識検定ベーシック合格	
教科書	日本メイクアップ知識検定ベーシック 公式テキスト	
特記		
授業計画	1	メイクアップツール
	2	顔分析①
	3	顔分析②
	4	スキンケア理論
	5	メイクアップの基礎理論
	6	ベースメイク理論
	7	ポイントメイク理論①
	8	ポイントメイク理論②
	9	修正メイクアップ
	10	フェイスバランスチェック、コピーメイク (実技)
	11	答練
	12	コピーメイク① (実技)
	13	答練
	14	コピーメイク① (実技)
	15	答練
	16	コピーメイク① (実技)
	17	答練
	18	コピーメイク② (実技)
	19	答練
	20	コピーメイク② (実技)
	21	答練
	22	コピーメイク② (実技)
	23	答練
	24	コピーメイク② (実技)
	25	答練
	26	〃
	27	〃
	28	〃
	29	模擬テスト
	30	〃
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ネイル演習	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	通年	
科目区分	選択	
授業方法	実習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ネイリスト技能検定2級、ジェルネイル技能検定中級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る	
達成目標	ネイリスト技能検定2級、ジェルネイル技能検定中級合格	
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック	
特記		
授業計画	1	チップ&ラップ
	2	ネイルアート(検定課題)
	3	ネイルケア
	4	チップ&ラップ、ネイルアート(検定課題)
	5	2級実技試験通し練習
	6	〃
	7	2級実技試験通し練習(タイム計測)
	8	〃
	9	2級実技試験通し練習(タイム計測)
	10	〃
	11	模擬テスト
	12	〃
	13	2級実技試験通し練習(最終チェック)
	14	〃
	15	ジェルイクステンション(クリアスカルプチュア)
	16	ジェルアート(グラデーション、フレンチ)
	17	ジェルイクステンション(クリアスカルプチュア)
	18	ジェルアート(グラデーション、フレンチ)、ジェルオフ
	19	ジェルイクステンション(クリアスカルプチュア)
	20	ジェルアート(グラデーション、フレンチ)、ジェルオフ
	21	中級実技試験通し練習
	22	〃
	23	中級実技試験通し練習(タイム計測)
	24	〃
	25	中級実技試験通し練習(タイム計測)
	26	〃
	27	模擬テスト
	28	〃
	29	中級実技試験通し練習(最終チェック)
	30	〃
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識 (英会話) I
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
単位数	2単位
授業回数	15回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Hello! (Introductions)①
	2 Hello! (Introductions)②
	3 Your World (Countries)①
	4 Your World (Countries)②
	5 All about you (Occupations)①
	6 All about you (Occupations)②
	7 Family and friends (Talking about people you know)①
	8 Family and friends (Talking about people you know)②
	9 The way I live (Lifestyle and hobbies)①
	10 The way I live (Lifestyle and hobbies)②
	11 The way I live (Lifestyle and hobbies)③
	12 Every day (Routines)①
	13 Every day (Routines)②
	14 My favourites (Things you like)①
	15 My favourites (Things you like)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識 (英会話) II
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
単位数	2単位
授業回数	15回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 My favourites (Things you like) 2 Where I live (Your city and home)① 3 Where I live (Your city and home)② 4 Times past (Personal history)① 5 Times past (Personal history)② 6 We had a great time! (Recent past)① 7 We had a great time! (Recent past)② 8 I can do that! (Ability)① 9 I can do that! (Ability)② 10 Please and thank you (Offers and responses)① 11 Please and thank you (Offers and responses)② 12 Here and now (Current actions)① 13 Here and now (Current actions)② 14 It's time to go! (Farewells)① 15 It's time to go! (Farewells)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	色彩の基本を理解する	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	基本 ガイダンス 各分野における色彩の活用例 色彩とその効果 カラーダイアル作成
	2	基本 色の分類と三属性
	3	基本 PCCS 【2章チェックテスト】
	4	基本 色はなぜ見えるのか 光と色1
	5	基本 色はなぜ見えるのか 光と色2 照明と色の見え方
	6	基本 眼のしくみ
	7	基本 混色 【3章チェックテスト】
	8	基本 色の心理効果
	9	基本 色の視覚効果1
	10	基本 色の視覚効果2 【4章チェックテスト】
	11	基本 配色の基本 色相からの配色
	12	基本 配色の基本 トーンからの配色 ・ 配色技法
	13	基本 配色イメージ 色名と基本色彩語 【5章チェックテスト】
	14	基本 ファッション色彩と配色
	15	基本 インテリアと色彩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	色彩応用	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	色彩検定3級合格に向けて、問題演習を行う	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの内容が理解できる	
教科書	色彩検定公式テキスト3級編	
特記		
授業計画	1	色彩検定3級とは
	2	項目別演習1
	3	項目別演習2
	4	項目別演習3
	5	項目別演習4
	6	項目別演習5
	7	過去問題演習
	8	過去問題演習
	9	過去問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	パーソナルカラー応用 I	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	パーソナルカラーの基礎知識を活用しパーソナルカラー2級レベルの知識の定着を図る	
授業の進め方	パーソナルカラー2級に合格できるレベルの知識を身に付け、パーソナルカラー診断ができるようになる	
達成目標	パーソナルカラー2級に合格できるレベルの知識を身に付け、パーソナルカラー診断ができるようになる	
教科書	パーソナルカラー検定2級公式テキスト	
特記		
授業計画	1	項目別 パーソナルカラースタイリング、イメージ
	2	職項目別 CUS、配色問題
	3	項目別 ヨーロッパの歴史、染料・顔料
	4	項目別 ファッション、インテリア
	5	項目別 色の知覚効果、混色、照明
	6	検定直前対策①
	7	検定直前対策②
	8	検定直前対策③
	9	検定直前対策④
	10	検定直前対策⑤
	11	模擬テスト
	12	演習 パーソナルカラー診断①
	13	演習 パーソナルカラー診断②
	14	演習 パーソナルカラー診断③
	15	パーソナルカラー診断テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	検定直前問題	50点 (1回10点×5回)
	模擬テスト	20点
	15コマ目実施	パーソナルカラー診断テスト 30点
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネーター基礎 I	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	ブライダルコーディネーター検定3級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	ブライダルコーディネーター検定3級に関する基礎知識を身につける	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)	
特記		
授業計画	1	Lesson1 結婚とは1
	2	Lesson2 ブライダルビジネス
	3	Lesson3 ブライダルの基礎1
	4	Lesson3 ブライダルの基礎2
	5	ブライダルジュエリー
	6	Lesson1～3 復習演習
	7	Lesson4 コーディネーター業務1
	8	Lesson4 コーディネーター業務2
	9	Lesson5 打合わせ業務1
	10	Lesson5 打合わせ業務2
	11	Lesson6 コンセプトシートに基づいたブライダルアイテムの選定
	12	Lesson4～6 復習演習
	13	Lesson7 手配業務
	14	Lesson8 当日業務
	15	総合演習問題
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答 状況	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルコーディネータ応用 I	
実務家教員	ー	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	2単位	
授業回数	30回	
授業概要	ブライダルコーディネータ検定3級の合格に向けての実技演習	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	ブライダルコーディネータ検定3級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)	
特記		
授業計画	1	実技テスト解説 対策
	2	実技) エージェント接客用APブック制作(グループワーク)
	3	実技) エージェント接客用APブック制作(グループワーク)
	4	実技) 会場別接客用APブック制作(グループワーク) / エージェントアプローチブックより
	5	実技) エージェント新規接客
	6	筆記) 直前答案練習1
	7	実技) 各会場新規接客(会場案内まで)
	8	実技) 各会場新規接客(会場案内まで)
	9	筆記) 直前答案練習2
	10	実技) クロージング・見積り説明
	11	実技) クロージング・見積り説明
	12	筆記) 直前答案練習3
	13	実技) 新規接客テスト
	14	実技) 新規接客テスト
	15	筆記) 直前答案練習4
	16	実技) 成約打合せ
	17	実技) 打合せ流れ
	18	実技) 招待状・席次表打合せ
	19	実技) 招待状・席次表打合せ
	20	筆記) 直前答案練習5
	21	筆記) 直前答案練習6
	22	実技) 招待状打合せテスト
	23	筆記) 直前答案練習7
	24	筆記) 直前答案練習8
	25	筆記) 直前答案練習9
	26	筆記) 直前答案練習10
	27	筆記) 直前答案練習11
	28	筆記) 直前答案練習12
	29	筆記) 直前答案練習13
	30	学内模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネート I	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	認定ドレスコーディネーターの検定合格レベルのスキルを身につける	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム	
特記		
授業計画	1	第1章 ブライダル業界
	2	第2章 洋装、ウェディングドレスの歴史
	3	第2章 ドレスの素材と装飾
	4	第2章 フィッティング小物
	5	第1章・第2章 復習演習
	6	第2章 和装・和装小物
	7	第3章 新郎の衣装(洋装)
	8	第3章 新郎の衣装(和装)
	9	第4章 両親媒酌人その他の列席者の衣装
	10	第5章 ドレスコーディネーターの業務 練習問題
	11	第6章 貸衣装店におけるドレスコーディネーター業務
	12	第7章 婚礼美容
	13	衣裳フィッティング体験
	14	衣裳フィッティング体験
	15	最終テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネーター演習	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義、演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	衣装についての各種の知識を学習すると同時にドレスコーディネーターの業務を理解する	
授業の進め方	一部基礎的な問題演習と実技授業	
達成目標	ドレスコーディネーター業務の流れが理解できる	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム、プリント	
特記		
授業計画	1	ドレスコーディネーターの業務とは
	2	洋装の基礎知識①
	3	洋装の基礎知識②
	4	和装の基礎知識①
	5	和装の基礎知識②
	6	列石衣装の基礎知識
	7	フィッティング技術演習①
	8	フィッティング技術演習②
	9	フィッティング技術演習③
	10	フィッティング技術テスト
	11	インナー、パニエの選び方
	12	アテンド演習①
	13	アテンド演習②
	14	アテンド演習③
	15	アテンドテスト
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダルプロデュース I
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	プランニング力を上げるための講義・実技指導を行い、研究・発表能力を養う
授業の進め方	各種資料とロールプレイングや模擬人前式を通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	制約のある中でのウェディングプランニングを行い、発表する。
教科書	配布プリント・資料
特記	担当講師はウェディング業界で7年間勤務しており、実務経験に基づいて授業展開をする
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ウェディングプランニング説明1 (オリジナルウェディングに関して) 2 ウェディングプランニング説明2 (制約のある中でのプランニング・全体テーマの発表) 3 プレゼンテーション準備1 4 プレゼンテーション準備2 5 プレゼンテーション準備3 6 プレゼンテーション発表会 7 人前式進行練習1 8 人前式進行練習2 9 リハーサル 10 模擬人前式 第1チーム 11 リハーサル 12 模擬人前式 第2チーム 13 リハーサル 14 模擬人前式 第3チーム 15 各回録画視聴発表会・振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、人前式の出来、授業内レポートの完成度
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ウェディングマネジメント	
実務家教員授業	-	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	会計業務の基本的な知識を学ぶ	
授業の進め方	テキストにおける講義を中心に進める	
達成目標	損益計算書の意義を理解して、記載内容が読み取れるようにする	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	簿記とは
	2	貸借対照表と勘定科目
	3	損益計算書と勘定科目
	4	固定資産と減価償却
	5	損益分岐点分析
	6	棚卸とは
	7	原価管理
	8	人件費
	9	財務諸表分析1
	10	財務諸表分析2
	11	営業利益と営業外利益1
	12	営業利益と営業外利益2
	13	実際の財務諸表分析1
	14	実際の財務諸表分析2
	15	総復習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パーソナルカラー基礎Ⅱ
実務家教員授業	—
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義 演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	パーソナルカラーの基本のC U Sとアンダートーン配色を学び、理解を深める
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	パーソナルカラー3級合格レベルの知識を身につけた上で、パーソナルカラー診断のための基礎知識を習得する
教科書	パーソナルカラー検定3級公式テキスト
特記	
授業計画	1 第4章 パーソナルカラー 肌の色、皮膚の構造 2 第4章 パーソナルカラー 髪色の科学、ヘアメイク 3 第4章 パーソナルカラー 特徴、アンダートーン 4 第4章 パーソナルカラー パステルサマー 5 第4章 パーソナルカラー ブリリアントウィンター 6 第4章 パーソナルカラー ブライトスプリング 7 第4章 パーソナルカラー ディープオータム 8 第4章 習熟理解度テスト 9 パーソナルカラー診断基礎知識① 10 パーソナルカラー診断基礎知識② 11 演習 パーソナルカラー診断① 12 演習 パーソナルカラー診断② 13 演習 パーソナルカラー診断③ 14 演習 パーソナルカラー診断④ 15 最終授業模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	8コマ：習熟理解度テスト 20点 15コマ目実施 最終授業模擬テスト 20点
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容																																																												
授業科目	パーソナルカラー応用Ⅱ																																																												
実務家教員授業	—																																																												
学部・学科	ビューティー科																																																												
履修年次	2年次																																																												
開講学期	後期																																																												
科目区分	選択																																																												
授業方法	演習																																																												
単位数	1単位																																																												
授業回数	15回																																																												
授業概要	パーソナルカラーの基礎知識を活用しパーソナルカラー2級レベルの知識の定着を図る																																																												
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る																																																												
達成目標	パーソナルカラー2級に合格できるレベルの知識を身に着ける。																																																												
教科書	パーソナルカラー検定2級公式テキスト																																																												
特記																																																													
授業計画	<table border="1"> <tbody> <tr><td>1</td><td>第1章</td><td>色彩と文化</td><td>染料・染色と顔料</td></tr> <tr><td>2</td><td>第1章</td><td>色彩と文化</td><td>ヨーロッパの色の歴史</td></tr> <tr><td>3</td><td>第1章</td><td>習熟理解度テスト</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>第2章</td><td>色彩理論</td><td>混色・照明と色</td></tr> <tr><td>5</td><td>第2章</td><td>色彩理論</td><td>色の知覚効果</td></tr> <tr><td>6</td><td>第2章</td><td>色彩理論</td><td>基本的な配色テクニック</td></tr> <tr><td>7</td><td>第2章</td><td>習熟理解度テスト</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>第3章</td><td>CUS配色調和理論</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>第3章</td><td>習熟理解度テスト</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>第4章</td><td>色彩を活かすテクニック</td><td>ファッション</td></tr> <tr><td>11</td><td>第4章</td><td>色彩を活かすテクニック</td><td>ディスプレイ・インテリア</td></tr> <tr><td>12</td><td>第4章</td><td>習熟理解度テスト</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>第5章</td><td>パーソナルカラー</td><td>パーソナルカラーとスタイリング</td></tr> <tr><td>14</td><td>第5章</td><td>パーソナルカラー</td><td>ブライダルと色彩</td></tr> <tr><td>15</td><td>第5章</td><td>習熟理解度テスト</td><td></td></tr> </tbody> </table>	1	第1章	色彩と文化	染料・染色と顔料	2	第1章	色彩と文化	ヨーロッパの色の歴史	3	第1章	習熟理解度テスト		4	第2章	色彩理論	混色・照明と色	5	第2章	色彩理論	色の知覚効果	6	第2章	色彩理論	基本的な配色テクニック	7	第2章	習熟理解度テスト		8	第3章	CUS配色調和理論		9	第3章	習熟理解度テスト		10	第4章	色彩を活かすテクニック	ファッション	11	第4章	色彩を活かすテクニック	ディスプレイ・インテリア	12	第4章	習熟理解度テスト		13	第5章	パーソナルカラー	パーソナルカラーとスタイリング	14	第5章	パーソナルカラー	ブライダルと色彩	15	第5章	習熟理解度テスト	
1	第1章	色彩と文化	染料・染色と顔料																																																										
2	第1章	色彩と文化	ヨーロッパの色の歴史																																																										
3	第1章	習熟理解度テスト																																																											
4	第2章	色彩理論	混色・照明と色																																																										
5	第2章	色彩理論	色の知覚効果																																																										
6	第2章	色彩理論	基本的な配色テクニック																																																										
7	第2章	習熟理解度テスト																																																											
8	第3章	CUS配色調和理論																																																											
9	第3章	習熟理解度テスト																																																											
10	第4章	色彩を活かすテクニック	ファッション																																																										
11	第4章	色彩を活かすテクニック	ディスプレイ・インテリア																																																										
12	第4章	習熟理解度テスト																																																											
13	第5章	パーソナルカラー	パーソナルカラーとスタイリング																																																										
14	第5章	パーソナルカラー	ブライダルと色彩																																																										
15	第5章	習熟理解度テスト																																																											
成績評価方法 (試験実施方法)	各セッションにおける習熟理解度テスト 100点 (各20点×5回)																																																												
備考																																																													

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ドレスコーディネーターⅡ	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	認定ドレスコーディネーターの問題演習	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	認定ドレスコーディネーターの取得を目指す	
教科書	日本のドレスコーディネーター育成プログラム	
特記		
授業計画	1	問題演習
	2	問題演習
	3	問題演習
	4	問題演習
	5	問題演習
	6	問題演習
	7	問題演習
	8	問題演習
	9	問題演習
	10	過去問題演習
	11	過去問題演習
	12	過去問題演習
	13	過去問題演習
	14	過去問題演習
	15	過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	オリジナルウェディング	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	模擬挙式・模擬披露宴の準備と当日の運営を行う。	
授業の進め方	進捗状況を確認しながら、グループごとに準備と運営を行う	
達成目標	模擬挙式・模擬披露宴の運営ができる	
教科書	講師作成資料、以前の作成物等	
特記	<ol style="list-style-type: none"> 1 グループごとの準備作業 2 テーブルコーディネート発表 3 模擬挙式・模擬披露宴の概要説明 4 過去の模擬挙式・模擬披露宴の内容確認 5 コンセプト決定 6 模擬挙式・模擬披露宴のストーリー決定／グループ分け 7 グループごとの準備作業 8 途中経過確認 9 必要備品等の制作作業 10 途中経過確認 11 模擬挙式・模擬披露宴の準備作業 12 最終確認 13 事前リハーサル 14 模擬披露宴運営 15 後片付けおよび反省会 	
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果を講師により評価する。	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダルプロデュースⅡ	
実務家教員授業	—	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	模擬披露宴の準備と当日の運営を行う。	
授業の進め方	進捗状況を確認しながら、グループごとに準備と運営を行う	
達成目標	模擬披露宴の運営ができる	
教科書	講師作成資料、以前の作成物等	
特記		
授業計画	1	模擬披露宴の概要説明
	2	過去の模擬披露宴の内容確認
	3	コンセプト決定
	4	模擬挙式・模擬披露宴のストーリー作成
	5	グループごとの準備作業
	6	途中経過確認
	7	必要備品等の制作作業
	8	途中経過確認
	9	全体の流れの確認および修正
	10	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	11	模擬挙式・模擬披露宴の準備作業
	12	最終確認
	13	事前リハーサル
	14	模擬披露宴運営
	15	後片付けおよび反省会
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果を講師により評価する。	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	料飲サービス演習
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習（実務経験のある教員による授業科目です）
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	料飲サービスに必要な知識と、基本的なサービス技能を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と、実習室を使った演習を行う
達成目標	料飲サービスの基本的な知識が理解でき、簡単なテーブルサービスができるようになる
教科書	西洋料理料飲接客サービス技法／基礎からわかるレストランサービススタンダードマニュアル
特記	担当講師はホテル業界で14年勤務しており、実務経験に基づいて所作指導等の授業展開をする
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業オリエンテーション／接客の基本／レストランサービスとは 2 什器備品（銀食器の名称と用途・陶磁器の名称と用途） 3 演習：サービストレイの取り扱い方 4 メニュー作成の諸規則・朝食メニューの内容 5 演習：テーブルセッティング、プレートサービス実技 6 ランチ・ディナーメニューの内容、アルコール飲料の基礎知識 7 演習：オーダーテイクの仕方、お水のサービス方法 8 食品／西洋料理に使用される主な食材（前菜、スープ、魚・甲殻・貝類） 9 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス 10 西洋料理に使用される主な食材（家畜、家禽、野鳥獣肉）（野菜、チーズ、デザート） 11 演習：テーブルサービス、ボトルサービス、パンのサービス 12 飲料の種類および特徴（ワインの分類、ぶどうの品種、フランスのワイン） 13 演習：客席案内～パンのサービス 14 飲料の種類および特徴（各国のワイン、ワインの管理） 15 演習：実技チェック
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストおよび実技チェックの得点で評価
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 You and me (Introductions, personal information) 2 You and me (Introductions, personal information) 3 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 4 A good job! (Questions, jobs, and negatives) 5 Work hard, play hard! (Hobbies) 6 Work hard, play hard! (Hobbies) 7 Somewhere to live (living arrangements) 8 Somewhere to live (living arrangements) 9 Units 1, 2, 3, 4 Review 10 Units 1, 2, 3, 4 Review 11 Super me! (Ability) 12 Super me! (Ability) 13 Life's ups and downs (Life stories) 14 Life's ups and downs (Life stories) 15 Dates to remember (Special occasions)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識 (英会話) IV
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Dates to remember (Special occasions) 2 Eat in or out? (Food and restaurants) 3 Units 5, 6, 7, 8 Review 4 City living (Comparing) 5 City living (Comparing) 6 Where on earth are you? (Describing people) 7 Where on earth are you? (Describing people) 8 Going far (Weather and travel) 9 Going far (Weather and travel) 10 Never ever! (Experiences) 11 Never ever! (Experiences) 12 Never ever! (Experiences) 13 Units 9, 10, 11, 12 Review 14 Units 9, 10, 11, 12 Review 15 Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（中国語） I	
実務家教員授業	○	
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講区分	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
単位数	1単位	
授業回数	15回	
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義	
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記	中国語学校で講師をしている	
授業計画	1	中国語の発音／第1課 你好
	2	第2課 你好吗
	3	第3課 你吃什么
	4	第4課 多少钱
	5	第5課 图书馆在哪儿
	6	第6課 我来介绍一下
	7	第7課 你身体好吗
	8	第8課 你是哪国人
	9	第9課 你家有几口人
	10	第10課 现在几点
	11	第11課 办公楼在教学楼北边
	12	第12課 要红的还是要蓝的
	13	第13課 您给我介绍介绍
	14	第14課 咱们去尝尝、好吗
	15	第15課 去邮局你怎么
成績評価方法 (試験実施方法)	内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価（筆記、リスニング、会話）	
備考		

授業計画書(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家教員授業	—
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
単位数	1単位
授業回数	15回
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	マナー&プロトコールの基礎知識
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業ガイダンス/序章 マナーとは何か 2 1章 日本の礼儀、作法の成り立ち/西洋のマナー、エチケットの成り立ち 3 1章 アジアのマナーの特徴/2章 プロトコールの原則 4 2章 具体的な席次例/社交の場でのコミュニケーション 5 2章 挨拶と紹介/外国人への贈り物 6 2章 国旗の取扱い/礼拝の場でのマナー/異文化コミュニケーション 7 3章 好印象を与えるコミュニケーションとは/礼装の基準/喜ばれる贈答/手紙のマナー 8 4章 ビジネスマナーの必要性/社会人としての心構え/名刺の扱い方 9 4章 電話応対/トラブル対応 /来客応対/ビジネス文書 10 5章 食事の作法の基本/和食のマナー/和室の作法 11 5章 西洋料理のマナー/中国料理・各国料理のマナー 12 7章 冠婚葬祭とは/日本の主な通過儀礼 /冠婚葬祭とは/日本の主な通過儀礼 13 8章 結婚の変遷/結婚式のマナー/法要のしきたり 14 10章 1月の行事/2~3月の行事/4~6月の行事 /7~10月の行事/11月~12月の行事 15 問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	